

能登の農業ビジネス モデルを目指す、 水産加工業者の参入

株式会社 スギヨ



企業理念

我々は健康を尊び、国際性溢れる食文化造りに貢献することで、社会の発展に寄与します。

農業に対する思い

能登は急激に過疎化が進行し、耕作放棄地が急増しています。高齢化、担い手不足で、基盤産業となるべき農業が衰退の一途をたどっています。また、日本の原風景である里山も損なわれています。我々は、農業の企業参入という形で再生させ、雇用を促進し、能登地域全体の活性化につなげていきたいと考えています。

きっかけから実際の営農開始まで

スギヨは国産野菜を年間数百トン使用しています。そのため、自社で野菜を栽培し、使用していく計画が以前よりありました。そして平成17年の法改正により農外企業の農業参入が可能となったことをきっかけに、翌年より県農業参入サポートデスク、県中能登農林総合事務所、七尾市農林水産課等に相談を行い検討をはじめました。

準備が整った平成19年、同市内の能登島にて営農を開始しました。耕作放棄地は国・県・市の事業により基盤整備を行い、また農業機械は県・市の支援制度により助成を受け購入しました。農業技術は、(財)いしかわ農業人材機構主催の耕稼塾の前身であるアグリ塾で習得にあたりました。また、金沢大学が主催する能登里山マイスターにも参加し、技術と農業ネットワークの構築を図りました。農業は地域との一体産業であることから、地域の方々と交流組織「わいわい里づくり能登島ネット」を立ち上げました。

参入してから現在まで

参入3年目の現在は、16.8haの借入農地のうち、約13haを作付けし、キャベツ約120t、ニンジン約17t、タマネギ約100t、ジャガイモ約26t、他の野菜を含め、約290tを収穫しています。

参入初年度は、栽培技術が未熟だったこと、土壌が十分作られていなかったこともあり、約50tの収穫しかありませんでした。2年目より耕作面積が大幅に増え、技術も向上したことにより約100tと2倍、3年目の今年は約290tと初年度の6倍に収穫量が増えました。当社では、栽培した野菜はほぼ自社加工品に使用しています。そのため、野菜処理施設も併設しました。これにより規格外品も使用することが可能となり、生産効率が上がっています。さらに、処理施設で廃棄されるキャベツの芯、ニンジンの皮等は、堆肥化し、農場へ戻す循環型農業にも取り組み始めています。また、地域と組織した「わいわい里づくり能登島ネット」も、体験農場、交流会等、順調に活動を実施し、地域の一員として認められるようになりました。

■ 企業のプロフィール（現況）

代表取締役	杉野 哲也
設立年月	昭和37年1月
所在地	七尾市府中町
資本金	3億円
事業内容	魚肉ねり製品製造販売、他
従業員数	650人

■ 農業参入状況

参入年月	平成19年5月
参入場所	七尾市能登島地区
借入農地面積	1675a
主な作物	キャベツ、タマネギ、ニンジン、他
担当部署名	管理本部
業務執行役員	室屋 雅啓
業務執行役員数	1人
農業従事者数	7人

■ 参入を目指す企業へアドバイス

農業はビジネスチャンスです。しかし、一次産業と二次・三次産業の考え方には大きな違いがあります。農業は地域に根付いた産業です。地域発展、貢献なくては、参入企業の継続は困難です。但し、二次産業、三次産業とのかかわりを深め収穫物の出口の明確化をしなければ、これまで継続は厳しく成ります。また、行政から積極的な指示を仰ぐことも重要です。一企業として利潤を追求するだけではなく、地域全体の発展・活性化を目標とすることも必要であり、両輪の舵取りが重要と成ってまいります。

将来はこんな農業をめざします！

能登島のみならず、能登全域にて同じ志をもった仲間をつくり、農業ネットワークを構築したいと考えています。そして、農業の活性化、地域の再生、発展に微力ながら貢献していきたいと思いをします。

Comment

農業分野の担当者から一言



農業は天候に大きく左右されます。なかなか計算通りにはいきません。行政や農協、そして地域の農家さんと情報共有、相談できる関係になることが必要だと思います。また、栽培した作物の販路も重要です。社内で使用する、あるいはお客様へ販売する等、参入する前に、販路計画をしっかりとておくことが大事だと思います。

藤田農林総合事務所長より一言



農業分野へ進出した株式会社スギヨは、農業技術の習得などを日々積極的に行うとともに、周辺農家との信頼関係を大切にしており、農繁期には地元のパート雇用や保育園等を対象とした収穫体験の実施など、まさに「地域に根ざした」農業経営を行っている企業であります。

七尾市能登島地区の地域農業活性化に貢献が期待される、スギヨの今後の取り組みを中能登農林総合事務所も応援していきます。